

盛會に終わった全国ばら切り花研究大会

11月12日～13日の2日間、第27回全国ばら切り花研究大会が盛大に行われた。

12日は、田辺市「紀南文化会館」に全国から約500人の多数の生産者が集まり、研究会が行われた。研究会では、フジテレビフラワー・シップ本部講師の草柳澄子氏及び暖地園芸センター研究員嶋本久二氏による講演等が行われた。

13日は、暖地園芸センターにおけるバラ新品種の栽培展示圃場及び生産資材展示、さらに、吉備町のバラ生産者の圃場を見学した。栽培展示は特に好評で、参加者は咲きそろった約100品種の新品種を真剣なまなざしで品種特性のチェックを行っていた。大会終了後も、花が咲き終えるまでの約2週間、新品種導入や栽培技術について相談を受けるため、多数の生産者が暖地園芸センターを訪れた。

